

# 令和2年度教員免許状更新講習シラバス

講習の区分	【選択領域】受講者が任意に選択して受講する領域		
講習の名称	【選択】子ども理解のキホン, 再学習してみませんか①—考え理解する力と発達障害—		
開設日	令和2年8月15日(土)	講習時間	6時間
主な受講対象者	全教員	受講人数	120人
講習の形態	インターネット講習(オンデマンド授業録画型) ※一旦講習を視聴し、期日までに課題のワークシート提出、さらにフィードバック講習を視聴、最後に認定試験実施(解答提出期限:8/22)を予定しております。		
担当講師	若本 純子		
講習のねらい・到達目標	子どもの教育・保育において必携の認知発達と発達障害について、最新の知見を基に再学習することで、子ども理解や教育実践の質が向上することをねらいとする。		
講習内容	子どもの理解が向上する授業法や発達障害がある子どもへの支援法についてたくさん勉強しているはずなのに、なんとなく曖昧な理解しかできていない気がしませんか？それは、「考える」のメカニズムやその発達について知らないからなのです。それもそのはず。心理学は、皆さんが大学で学んだ頃から大きな変貌を遂げており、昨今の脳科学とも連携しつつ、教育や保育に役立つ知見が次々と得られています。実は、発達障害の困難や問題行動も、これらの知見を援用すると目からウロコ！のわかりやすさです。「なんだか難しそう…」との心配はご無用。子どもの例を使った演習や受講者同士の意見交流などを通して楽しく学習しているうちに、もやもやしていた疑問がきっとスッキリ解けるはず。ぜひ一緒に再学習してみませんか？		
評価方法・基準	評価は、筆記試験の成績ならびに講習への出席状況とを兼ね合わせて行います。評価基準は、総合点で60点以上を合格とします。		
	認定試験に関して	講習当日に免許更新室からメールにて試験問題を送付します。 解答を受験者本人が自署にて行い、提出は免許更新室に郵送してください。	
講習計画/講習内容			
開始時刻等	担当講師	内容	補足
I 9:00~10:30 (90分)	若本 純子	導入:心理学において「こころ」ってなんだろう? 「考える」ってどういうことだろう?	
II 10:45~12:15 (90分)	若本 純子	「考える」を形成する認知プロセス:注意と記憶とその発達/演習を通して学ぼう	
12:15~13:15	昼休み		
III 13:15~14:45 (90分)	若本 純子	発達障害:発達障害の子どもの「違い」と「困難」、それらはどのように生じているのかを認知プロセスに基づいて捉え直そう	
IV 15:00~16:30 (90分)	若本 純子	筆記試験	
受講(視聴)に当たって準備しておくもの	特になし		
予習について	特になし		
受講上の注意	・本講習は、令和元年度の「教育・保育実践に役立つ心理学—子ども理解とかかわりのキホン, 再学習してみませんか?—」と一部内容が重複いたします。 ・受講状況を勘案しながら講習を進めますので、講義内容がシラバスと変わることがあります。ご了承ください。		